

スムーズビズ推進期間 結果報告

2019年11月18日
東京都

スムーズBiz推進期間

2019年カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
7/14	15	スムーズBiz推進期間				20
21	チャレンジウィーク（7/22～26）、コア日（7/24）					27
28	集中取組期間①（7/22～8/2）					3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	集中取組期間②（8/19～8/30）					24
25						31
9/1	2	3	4	5	6	7

(参考) 2020年カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
7/19	20	21	22	23		
オリンピック期間 (7/24~8/9)						
	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	パラリンピック期間 (8/25~9/6)				
	7	8	9	10	11	12

スムーズBiz推進期間中の取組①

人の流れ

- ・テレワーク、オフピーク通勤の実施
- ・計画的な休暇の取得
- ・会議やイベントの実施時期・場所変更 など

モノの流れ

- ・配送ルート・配送時間の変更
- ・納品・発注時期の前／後倒し
- ・同業種や近接エリアでの共同物流の実施 など

スムーズビズ推進期間中の取組②

普及啓発・支援

・広報協力



・他企業、他団体への働きかけ

スムーズBiz推進期間中の取組③

普及啓発・支援

- ・スムーズBiz促進に資するキャンペーン実施 など



臨時列車の運行



サテライトオフィスの
利用促進キャンペーン



ポイント・特典付与



駅でのオフピーク通勤者への商品配布

都庁の取組

大会時の交通混雑緩和のため、
都庁自らが取り組む「都庁2020アクションプラン」の試行を実施

【今夏における3つの最重点取組】

1 都庁完全オフピーク

本庁職員※は8時から10時までの混雑時には交通機関を利用しない
(出勤・出張しない)

2 出勤者の徹底抑制

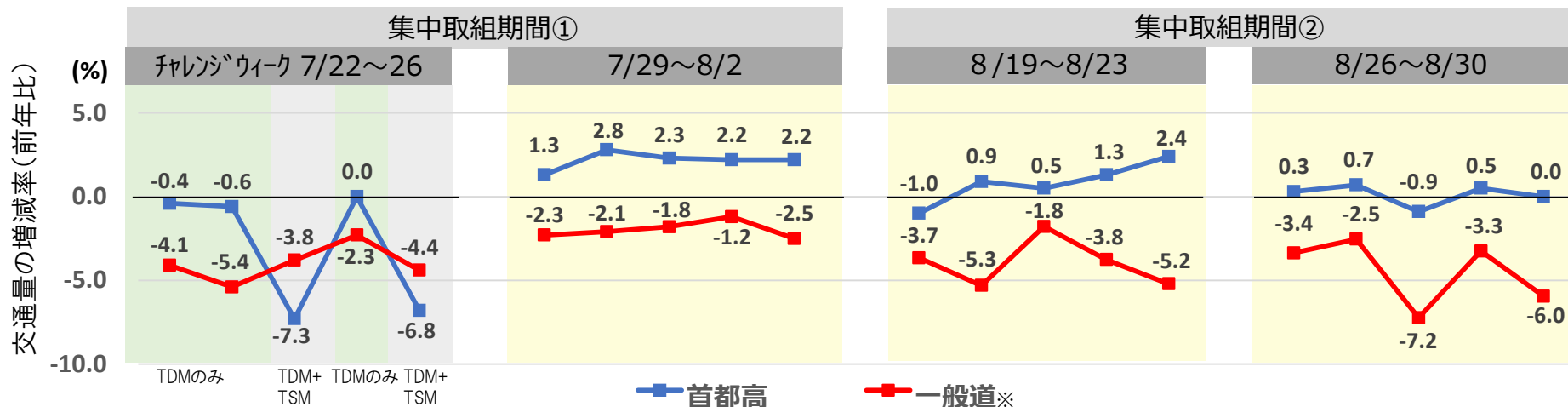
本庁出勤者※を3分の1程度にする日を設定

3 全員テレワーク

約2,800人の端末配備済みの本庁職員全員※がテレワークを実施
(週1回以上実施・一斉実施日の設定)

※窓口業務、警備、2020大会関連イベント業務、育児・介護等で実施困難な職員を除く

【道路】 日別交通量の減少率



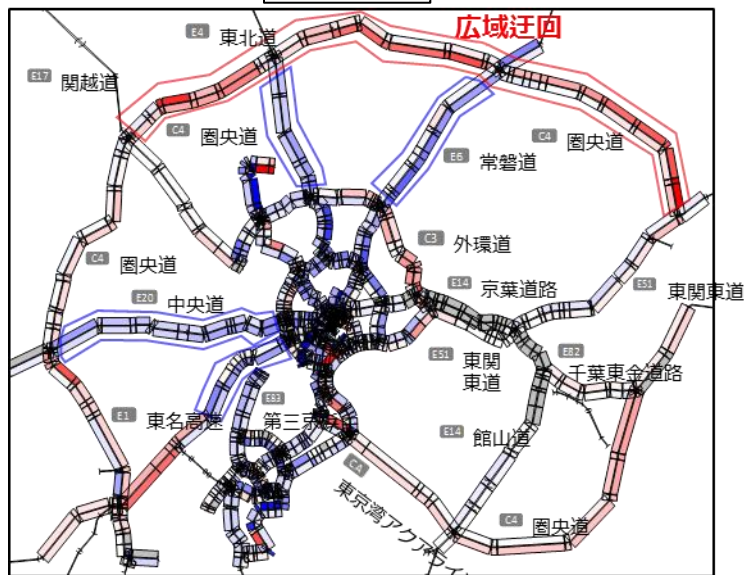
○チャレンジウィーク期間中の交通量

- ・TDM効果により 首都高 約0.4%減、一般道 約4%減
- ・TDM + TSM効果により首都高 約7%減、一般道 約4%減

○その他の集中取組期間においては首都高では交通量の低減傾向はうかがえない

【道路】 路線別の交通量増減率

広域



交通量増減率 -30% 0% +30%

都心部



今年：2019年7月24日、前年：2018年7月25日

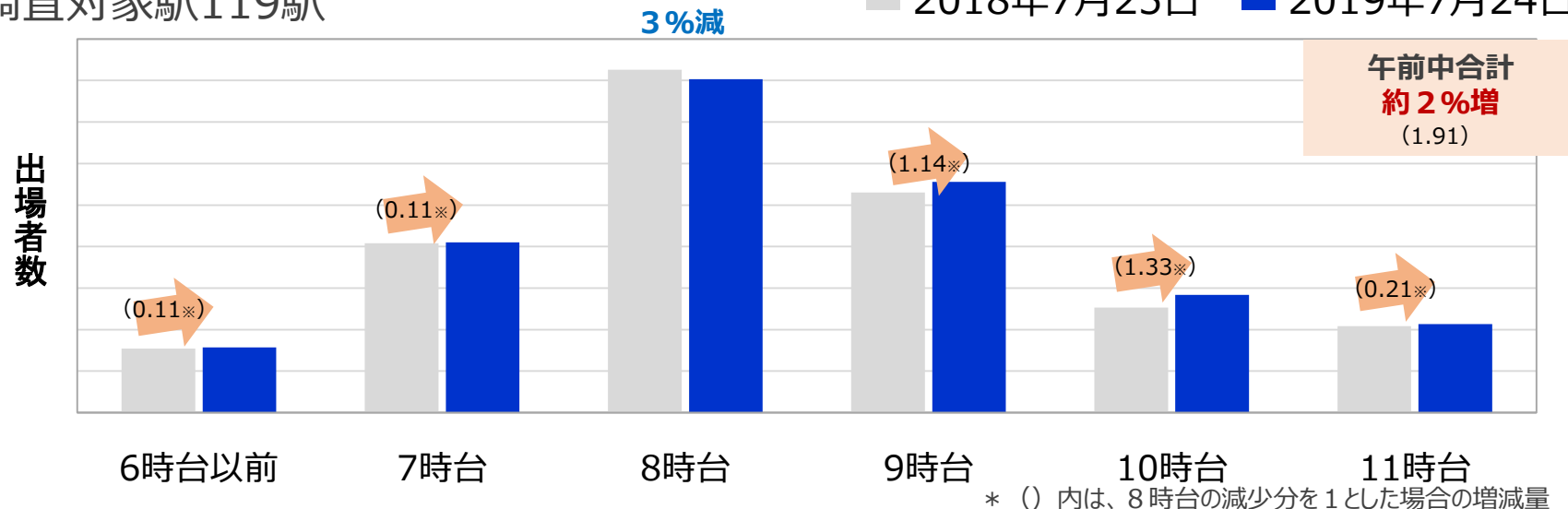
- ・都心部での交通量は減少。迂回交通により、圏央道の交通量が約10%～20%増加
- ・広域迂回の促進が図られた

【鉄道】 時間帯別駅出場者数の変化

コア日 重点取組地区16地区合計※対前年同曜日比較

調査対象駅119駅

■ 2018年7月25日 ■ 2019年7月24日

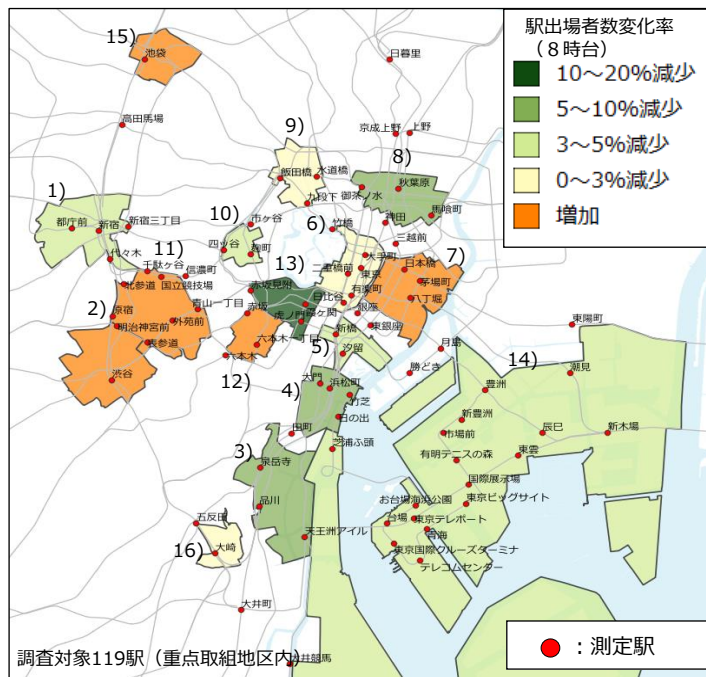


コア日（2019年7月24日）における重点取組地区16地区合計の駅利用者数は、ピーク時間帯 1 時間（8 時台）で約 3 %減少し、その周辺の時間帯に分散

【鉄道】 重点取組地区ごとの利用者数変化

コア日

※対前年同曜日比較



重点取組地区	対前年比		TDMによる効果が 大きかった駅の例* (ピーク1時間の利用者数の減少率)
	ピーク時間帯	午前中	
13)霞ヶ関・虎ノ門	-15%	-5%	霞ヶ関駅約22%減
04)浜松町・田町	-6%	2%	浜松町駅約12%減
03)品川	-5%	0%	
08)神田・秋葉原・御茶ノ水	-5%	2%	
05)新橋・汐留	-4%	3%	
01)新宿	-4%	0%	都庁前駅約12%減
10)番町・麹町	-3%	4%	
14)晴海・有明・台場・ 豊洲・大井ふ頭	-3%	1%	豊洲駅約10%減
06)大手町・丸の内・有楽町	-2%	2%	
09)九段下・飯田橋	-2%	1%	
16)大崎	-1%	5%	
15)池袋	0%	2%	
12)赤坂・六本木	1%	3%	
07)八重洲・日本橋	1%	4%	
02)渋谷	1%	3%	
11)青山・表参道	6%	4%	
重点取組地区計	3%減	2%増	

- ・コア日において、ピーク時間帯（8時台）において16地区中11地区で減少
- ・先導的なTDMを実施した地区では、大きく減少したが、地区による差が大きい

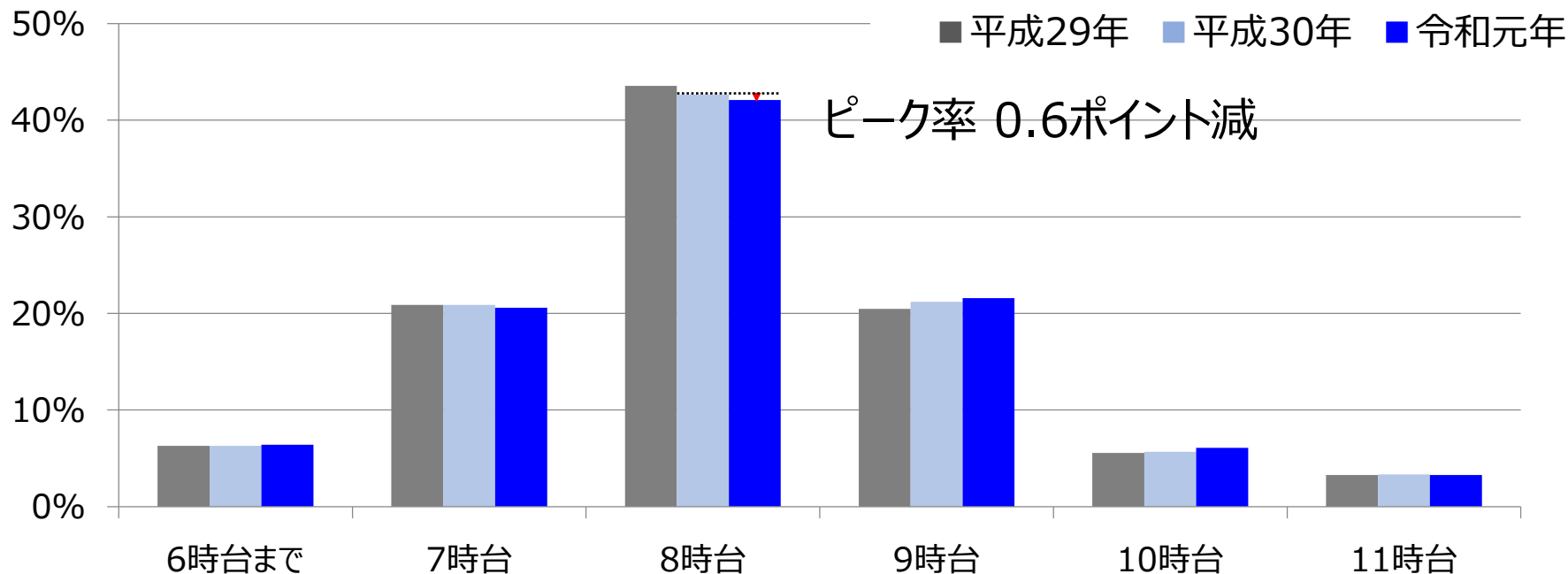
令和元年10月18日 第10回輸送連絡調整会議資料から抜粋

【鉄道】 時間帯別駅出場ピーク率※1の変化①

■ 18駅※2のチャレンジウィーク5日間平均

・0.6ポイント減（平成30年同曜日比）

・1.5ポイント減（平成29年同曜日比）

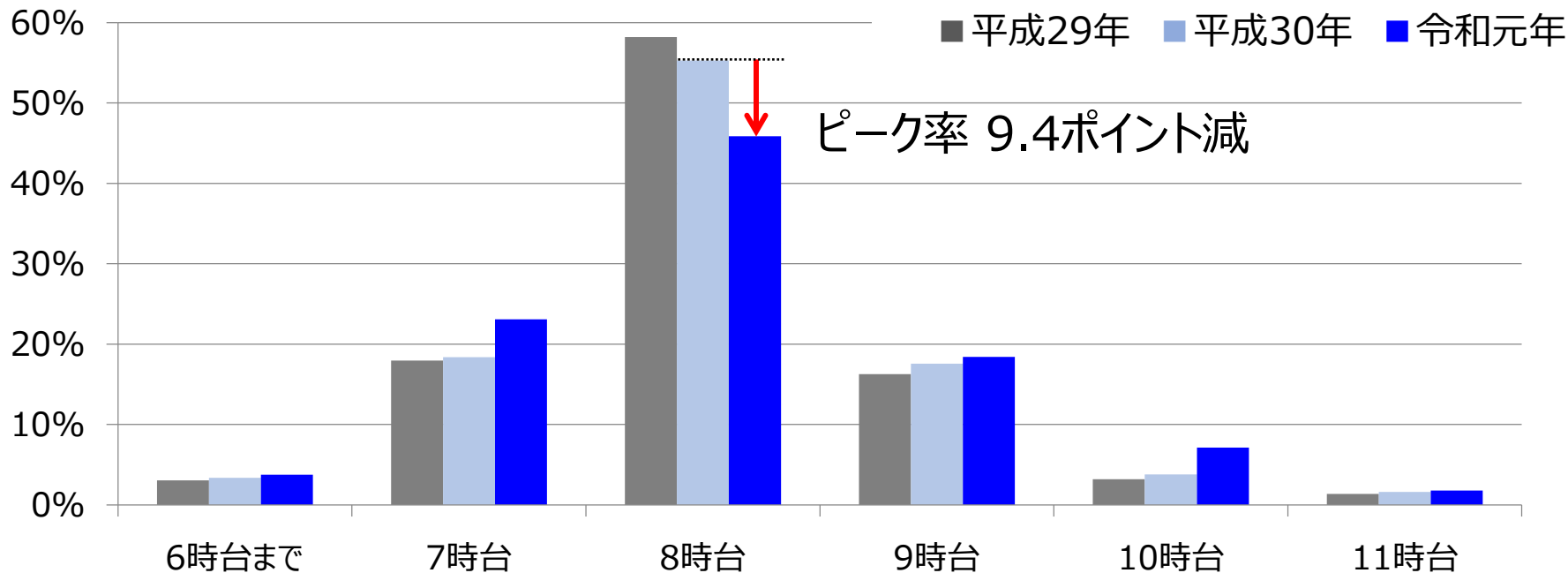


※1：ピーク率＝8～9時の定期出場者／午前中の定期出場人数 ※2：昨年度の夏の時差Bizの調査駅の一部 10

【鉄道】 時間帯別駅出場ピーク率※1の変化②

■ 都営大江戸線 都庁前駅 チャレンジウィーク5日間平均

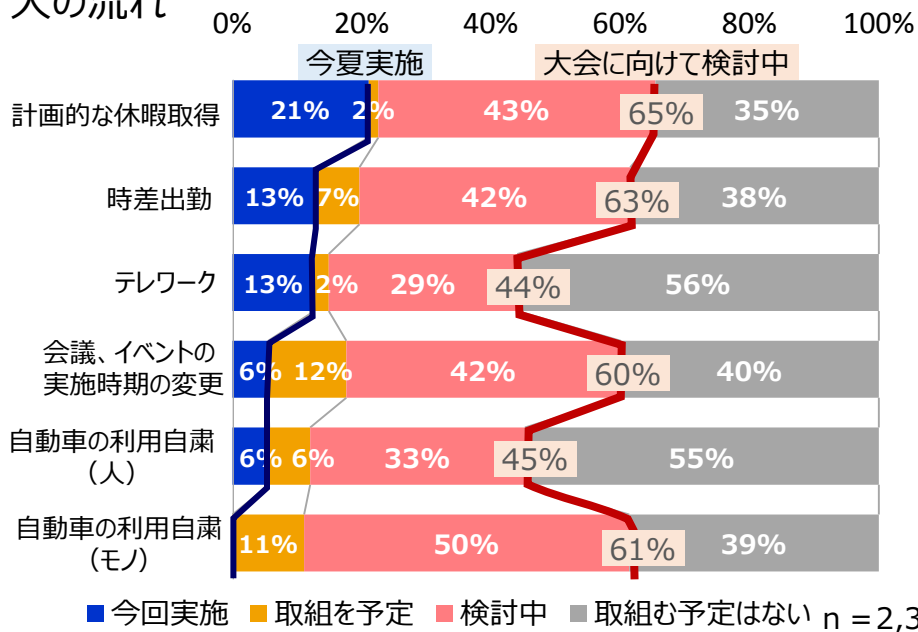
・9.4ポイント減（平成30年同曜日比） ・12.3ポイント減（平成29年同曜日比）



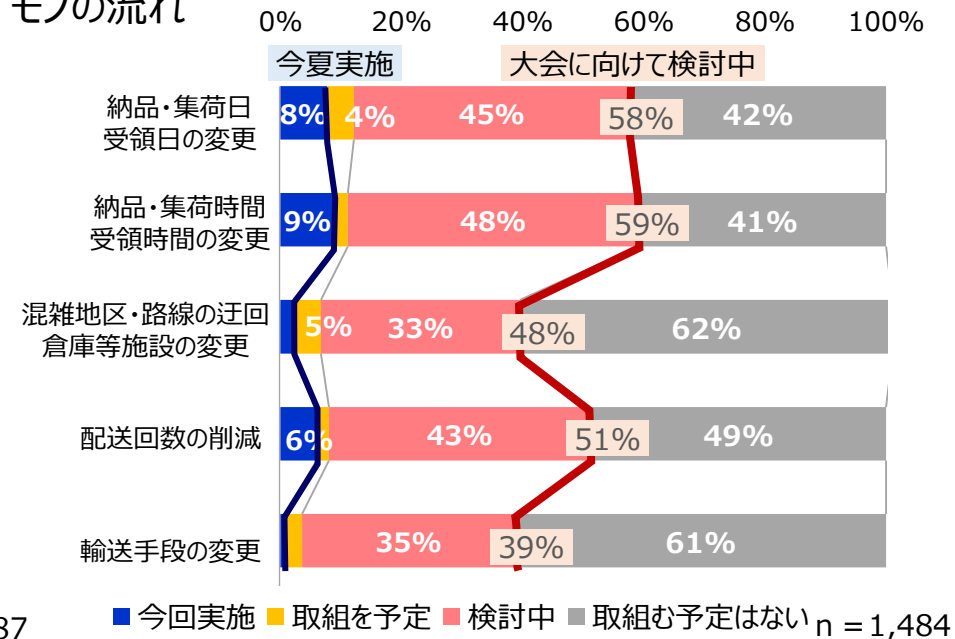
※1：ピーク率 = 8～9時の出場者 / 午前中のお客数

【アンケート】 取組を実施した企業の割合

人の流れ



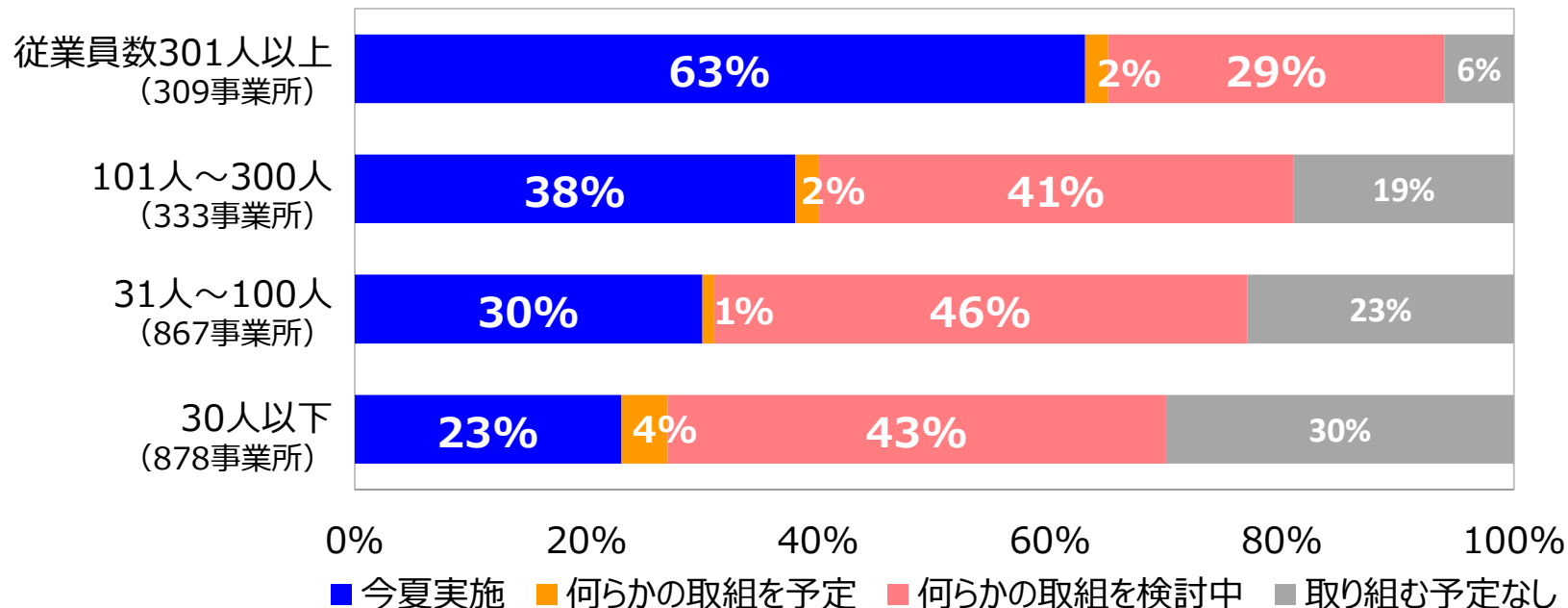
モノの流れ



- ・スムーズBiz推進期間中「人の流れ」の取組を行った企業の割合は「モノの流れ」より高い
- ・「今回実施」「取組を予定」「検討中」と大会に向けた準備を行う企業が多数存在

【アンケート】 取組を実施した企業の割合（規模別）

人の流れ

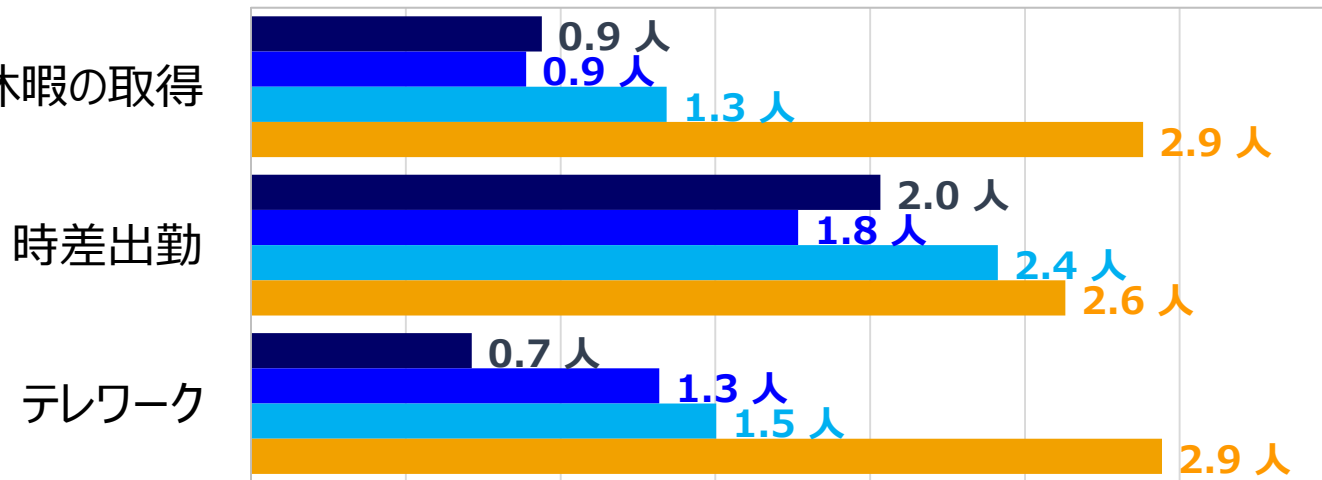


・大規模事業所は中小規模事業所に比べ、取組を行った企業・検討中の企業ともに割合が高い

【アンケート】 従業員10人あたりの取組人数

0.0 人 0.5 人 1.0 人 1.5 人 2.0 人 2.5 人 3.0 人 3.5 人

計画的な休暇の取得



■ 従業員数301人以上 (194事業所) ■ 101人～300人 (125事業所) ■ 31～100人 (258事業所) ■ 30人以下 (198事業所)

・大規模事業所は中小規模事業所に比べ、事業所の従業員あたりの取組人数が少ない

【アンケート】いただいたご意見

○道路などの交通規制の情報を早めに示してほしい

→2020 T D M推進プロジェクトH Pに、大会時の混雑情報や交通対策を掲載

(例)「会場周辺の交通対策」を10月に更新 <https://2020tdm.tokyo/traffic/index.html>

○夏の東京港での試行の案内が遅かった

→東京港では、この年末年始もトライアルを行います。ぜひご参加ください

<https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/business/tokyo2020torikumi/index.html>

○他社の取組を紹介してもらいたい

→推進大賞受賞企業などの取組をスムーズBiz H Pなどで発信。参加登録企業にはメールも配信

<https://smooth-biz.metro.tokyo.lg.jp/>

○テレワーク導入に思ったより費用と時間がかかる

→TOKYOテレワークアプリでは、導入に向けたコンサルティングや補助金などテレワークに関する情報を広く発信

いただいた意見については、HPで順次紹介していく予定です。

取組拡大に向けた都の施策①



TOKYOテレワークアプリ

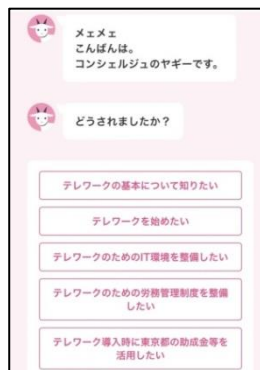
都のテレワーク推進に関する情報を広く発信

【主な機能】

・サテライトオフィス検索機能



・コンシェルジュ機能



★会場内の展示コーナーにて、アプリ体験実施中★

ダウンロードはこちらから <https://tokyo-telework.jp/store/>



取組拡大に向けた都の施策②

- ・全体説明会・地区別説明会、業界団体等説明会の開催
- ・各社の事情やエリアごとの課題をアドバイスする個別コンサルティング派遣
- ・アクションプラン作成支援ツール、ハンドブックの提供 など

＜説明会の開催＞



＜個別相談会の開催＞



＜ハンドブックの提供＞



上記の詳細や説明会の申し込み等は、2020TDM推進プロジェクトHPへ！

冬のスムーズBiz実践期間～やってみよう！～

【期間】

令和2年1月14日(火)～31日(金)

【内容】

テレワークやフレックス制度、これらを活用した
時差出勤など、多様な働き方の実践

住んでいる人も、訪れる人も、より快適な東京へ

スムズBiz

Smooth Biz



大会時の交通混雑緩和と
新しいワークスタイルや企業活動の東京モデルに向け
引き続き、ご協力をお願いします。